

令和 7 年度第 1 回野田市文化財保護審議会

日時：令和 7 年 9 月 2 9 日（月）

午前 1 0 時 3 0 分から

場所：中央公民館 1 階講堂

次 第

1 開会

2 議題

- （１）令和 7 年度事業の進捗状況について（公開）
- （２）国登録有形文化財興風会館の改修について（非公開）
- （３）その他

3 閉会

(1) 令和7年度事業の進捗状況について

種別		実施時期	内容	備考	資料
記念物	申請・届出等 (進達)	8月	コウノトリ	現状変更等申請書を千葉県教育委員会教育長宛て進達（多摩動物公園に預けていた雌のペアリング成功による野田市への新規ペアの移送　10月予定）	
有形文化財 (建造物)	修繕	6月	山崎貝塚街灯修繕	電球が1箇所切れた。水銀灯の製造中止に伴い、3箇所全てLEDに変更。	
	害獣駆除	8月～3月	市民会館害獣駆除	市民会館天井裏と床下に営巢しているアライグマの駆除	
	調査・記録作成	6～3月	鈴木貫太郎記念館、JAちば東葛関宿集乳所、 その他市内歴史的建造物	委託先：金出ミチル	
	申請・届出等 (進達)	R7.2月～	懐石あた后（旧茂木房五郎家住宅）	解体に伴う現状変更手続き。 R7.8時点、建築確認申請中。	
		5月～	茂木佐公園	国登録申請のため県進達。11月文化庁文化審議会答申予定。	1
		9月予定	中村商店	国登録申請準備中（9月中に所有者側が文化庁に意見書提出予定）	
		未定	茂木家（屋号：西山）	国登録申請（所有者側で現在準備中）が来たら対応	
民俗文化財	イベント	11月30日 予定	第25回民俗芸能のつどい	櫛のホール・小ホール	
	文化財公開	7月	無形民俗文化財4件	野田のつく舞（7月12日）・関宿台町の天王祭礼（7月13日）・武者土囃子（7月21日）・野田のぼっぱか獅子舞（7月24日）	
	調査・記録作成・指定	10月～11月 予定	新規指定文化財	石造物実査	
埋蔵文化財	協議	随時	協議件数39件 (8月31日現在)		2
	確認	随時	確認調査2件 (8月31日現在)	国庫・県費補助事業	
	本調査	随時	本調査1件 (8月31日現在)	国庫・県費補助事業	
	整理作業	9～3月	寺後遺跡	市単独事業（遺物撮影委託）	
		1～3月	令和6年調査市内遺跡	国庫・県費補助事業	
		5～3月	桜台高崎家前遺跡（第3次）	市単独事業	
	刊行物	3月予定	令和7年度野田市市内遺跡発掘調査報告	国庫・県費補助事業（令和6年度調査分）	
		3月予定	岩名作遺跡（第9・11次）	不特定事業	
教育普及・活用	文化財出前授業	6月～3月	郷土史の授業・昔体験	市内小学校対象(8月31日現在、原始古代8校・貫太郎2校実施。9月以降、原始古代2校・貫太郎2校申込み。)	3
	刊行物	3月予定	のだ文化財だより	第32号	
	学習受入	随時		なし	
	講師派遣	11月6日 予定	講義	日本建築家協会主催「文化財修復塾エクスカーショ	
	開催協力	11月22日 予定	文化財まち歩き	千葉県教育庁文化財課（令和7年度第1回文化財探検隊）	
	資料貸出	7月～11月	山崎貝塚出土資料	柏市教育委員会主催　第30回歴史企画展「輝く！柏の縄文オールスター」 7月19日～11月16日　柏市郷土資料館展示室	
	工事	10月～12月 予定	標柱改修1件	上花輪長命寺（市指定：太子堂句額）	
鈴木貫太郎 記念館	令和元年の台風19号の影響により臨時休館中。 被害の少なかったロビーでのビデオ放送、小規模展示及び副館長による解説は実施している。 協議会等、資料整理、資料調査、物品修繕、顕彰事業は市政推進室が担当				
	資料展示	8月30日	勲一等旭日桐花大綬章　ほか6点	野田市制施行75周年記念事業　「戦後80年と鈴木貫太郎」　【記念講演・映画「日本のいちばん長い日」上映会】ロビー展示	
	資料貸出	3月26日 ～ 4月10日	鈴木由哲肖像　ほか10点	健康スポーツ文化都市宣言記念　令和7年度鈴木貫太郎記念館出張展示「天空海闊～鈴木貫太郎の生涯、首相就任まで～」（市政推進室） 野田市役所1階　ふれあいギャラリー	4
		4月21日 ～ 5月20日	鈴木貫太郎肖像　ほか7点	前橋鈴木貫太郎顕彰会・ヒストリア前橋開館1周年記念展示「絵と書でみる「あの戦争を止めた男」鈴木貫太郎」（一社）前橋鈴木貫太郎顕彰会） ヒストリア前橋	
		7月18日 ～ 8月15日	鈴木貫太郎「天空海闊」　ほか1点	流山市森の図書館　戦後80周年記念「終戦に導いた郷土の偉人～流山と鈴木貫太郎～」（流山市立森の図書館　指定管理者　株式会社すばる） 流山市立森の図書館	
		8月12日 ～ 8月21日	書簡（聖断にて戦争終結唯々感激につき） ほか15点	健康スポーツ文化都市宣言記念　野田市制施行75周年記念事業「戦後80年と鈴木貫太郎」　令和7年度鈴木貫太郎記念館出張展示後編「為萬世開太平～鈴木貫太郎の生涯、顕彰活動まで～」（市政推進室） 野田市役所1階　ふれあいギャラリー	
		8月19日 ～ 9月15日	鈴木貫太郎石膏像　ほか4点	興風図書館2階展示コーナーでの展示（市政推進室） 野田市興風図書館	
	寄贈受入れ	随時	鈴木貫太郎の揮毫1件を受入れ		5
旧花野井家 住宅	常設展示	通年	重要文化財建造物・民具の展示		
	修繕	8月～3月	かまど修繕工事	老朽化したかまどの修繕	6
	申請・届出等 (進達)	7月	重要文化財の修理の届出	同上	
	その他	1月26日頃	消防訓練	教育委員会、シルバー人材センター、消防本部、消防署による訓練及び清水保育所園児見学	
地域計画	策定・会議	通年	野田市文化財保存活用地域計画の作成・調整	庁内及び文化庁との調整及び原稿作成	
その他	施設管理	随時	除草、清掃委託	処刑場跡・関宿城跡・歴史広場・鈴木貫太郎記念館・岩名古墳公園・旧花野井家住宅・埋蔵文化財整理室・中根八幡前遺跡・山崎貝塚公園	
	助成等	3月	指定文化財維持保存奨励金	16件：野田貝塚・算額・刺繍釈迦涅槃図・絹本着色釈迦涅槃図・閻魔大王像・須賀神社猿田彦神・安心寺敷年賑給中死亡五百有余人墓・高梨氏救苗記・野田町刻銘地藏供養塔・永享5年弥陀種子板碑・堤台子育延命地藏尊の間引き絵馬・太子堂句額・長命寺過去帳及び長命寺過去帳写・長命寺敷年賑給中死亡五百有余人墓・天正18年銘文船形八幡懸仏・三ツ堀のどろ祭用具及び関連資料	
			無形民俗文化財維持保存奨励金	6件：野田のぼっぱか獅子舞・野田のつく舞・武者土囃子・船形香取神社御社檀御膳献上式・関宿台町の天王祭礼・下根獅子舞・棒剣術	
			野田市地域史編さん事業補助金	現在まで申請なし	

○茂木佐公園・国登録有形文化財登録手続き

(令和7年8月31日現在)

1. 所在地

野田市野田字東中町 350-4

2. 登録候補物件

- (1) 旧茂木佐平治家住宅金宝殿本社 きゅうもぎさへいじけじゅうたくきんぼうでんほんしゃ
木造平屋建・瓦葺 大正3年建築
- (2) 旧茂木佐平治家住宅金宝殿手水舎 きゅうもぎさへいじけじゅうたくきんぼうでんちようずや
木造・瓦葺 大正3年建築
- (3) よろこび寮会堂 よろこびりょうかいどう
木造平屋建・瓦葺 大正15年建築／平成17年頃改修
- (4) よろこび寮表門 よろこびりょうおもてもん
木造・カラー鋼板葺 大正15年頃／昭和中期改修
- (5) 旧遊樂園塔 きゅうゆうらくえんとう
鉄筋コンクリート造 大正15年

3. 手続き状況

令和7年5月13日付け野教生第91号にて県進達
現在は文化庁にて内容確認中

4. 今後のスケジュール(目安)

令和7年 10月中旬 文化庁 文化審議会諮問
11月中旬 文化庁 文化審議会答申(報道発表)
令和8年 3月 官報告示(正式登録)
8月以降 登録プレート発送

5. 概要

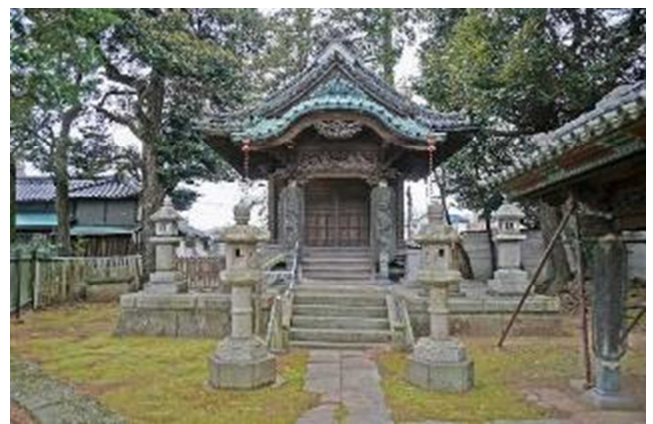
茂木佐公園は、大正15年(1926)に茂木佐平治家により開設された。当家は天明2年(1782)より醤油醸造を手掛け、大正6年(1917)に野田と流山の醸造家8家とともに野田醤油株式会社を設立した。

大正時代初期、日蓮宗を篤く信仰した第9代茂木佐平治により、本町通り沿いにあった茂木佐家の本店と醤油醸造場の奥に稲荷堂が建てられ、その境内を拡張して遊樂園という名の児童公園が開かれた。

今日のキッコーマン株式会社の創立を担った野田の醤油醸造家の一家、茂木佐平治家9代当主により大正15年(1926)に日蓮宗の信仰を背景としてつくられた児童公園には、金宝殿本社・手水舎、よろこび寮会堂及び門、塔が揃って立ち並ぶ。近代に入り、野田には醸造家たちにより複数の児童公園が設けられており、茂木佐家の思想に基づき開設された茂木佐公園も、この社会的な動向に合致するものである。



茂木佐公園全体



(1) 旧茂木佐平治家住宅金宝殿本社



(2) 旧茂木佐平治家住宅金宝殿手水舎



(3) よろこび寮会堂



(4) よろこび寮表門



(5) 旧遊樂園塔

○埋蔵文化財 (令和7年8月31日現在)

- 1 協議件数 39件 (昨年度同時点 64件)
- 2 発掘調査件数 確認調査 2件
本調査 1件
詳細分布調査 0件

発掘調査一覧

	遺 跡 名	所 在 地	調 査	調査原因	調査面積 (㎡)	期 間	時 代
1	野田貝塚 (第30次)	清水字馬作 905-5 の一部	本調査	公園施設 改修	42	4月14日 ～4月24日	縄文 古墳
2	山崎宿里遺跡 (第28次)	山崎字下里 1117- 7、-10、-11、-13	確認	宅地造成	118	5月9日 ～6月27日	縄文 古墳
3	堤台貝塚 (第2次)	堤台字南口 281- 2・282 合併、283- 2、-3	確認	宅地造成	118	6月12日～6 月20日	縄文 古墳

3 主な調査の概要

(1) 野田貝塚 (第30次)

- ① 調査地 野田市清水字馬作 905-5 の一部
- ② 調査期間 令和7年4月14日～4月24日
- ③ 調査面積 42 ㎡
- ④ 現況 公園施設
- ⑤ 原因 公園施設改修
- ⑥ 遺構 古墳時代竪穴建物跡1軒
- ⑦ 遺物 縄文時代土器・石器, 古墳時代土師器

今回の調査区域は江戸川水系の標高15mの台地上に位置する。野田貝塚の西側縁辺部にあたる。前年度に実施した確認調査で、引き続き協議とした範囲の内、保存が困難な部分について本調査を行い、古墳時代初頭の竪穴建物1軒を完掘した。

(2) 山崎宿里遺跡 (第28次) 確認調査

- ① 調査地 野田市山崎字下里 1117-7、-10、-11、-13
- ② 調査期間 令和7年5月9日～6月27日
- ③ 調査面積 118 ㎡
- ④ 現況 グラウンド跡地
- ⑤ 原因 宅地造成
- ⑥ 遺構 古墳時代竪穴建物1軒
- ⑦ 遺物 古墳時代土師器・須恵器・鉄製品, 奈良・平安時代土師器・須恵器

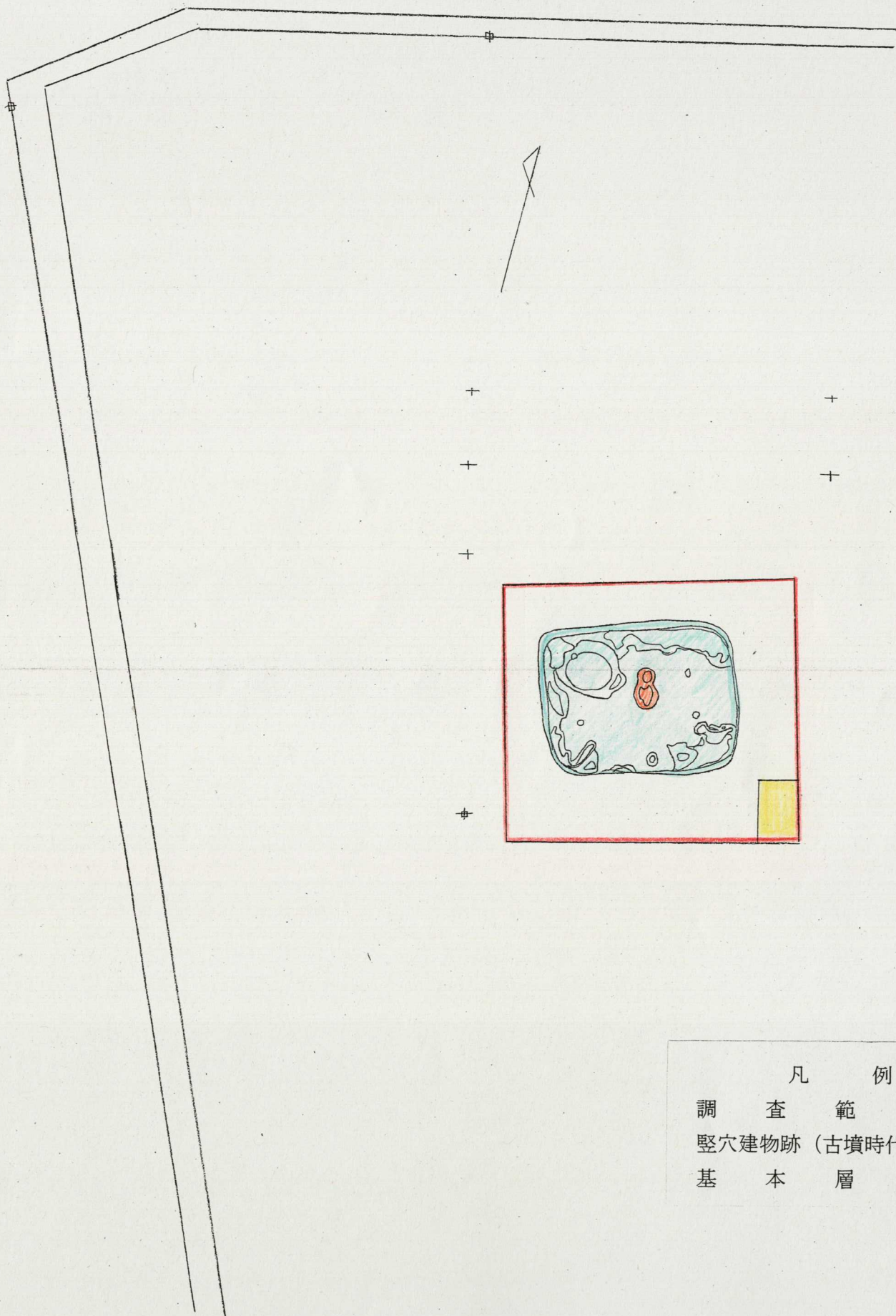
今回の調査区域は、江戸川水系の標高約12mの台地縁辺部に位置する。遺跡の北側に位置する。確認調査の結果、古墳時代の竪穴建物が1軒確認された。

検出遺構の取り扱いについては、現在、協議中である。

位置図







凡 例	
調 査 範 囲	—
竪穴建物跡（古墳時代）	◇
基 本 層 序	◇

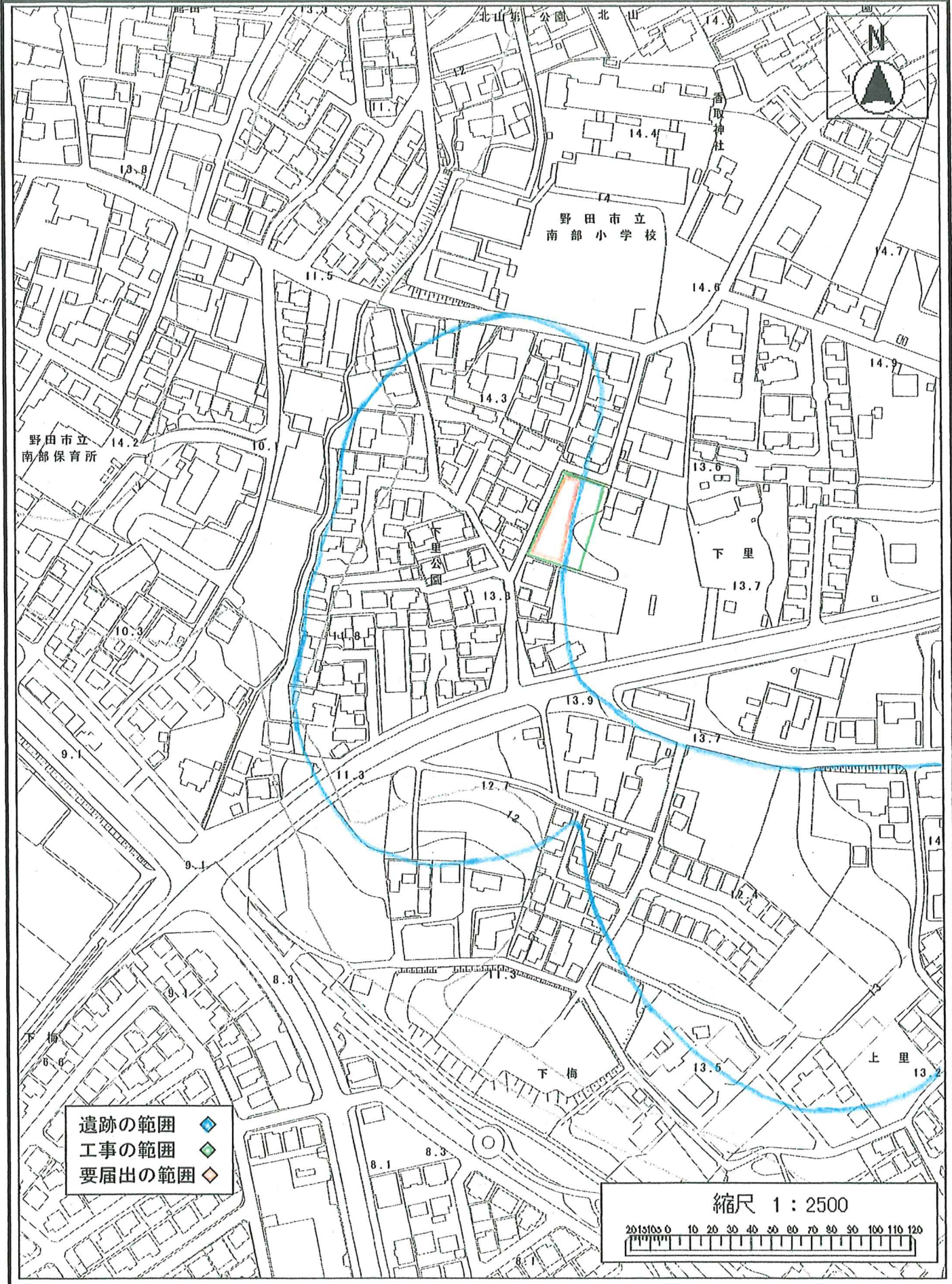


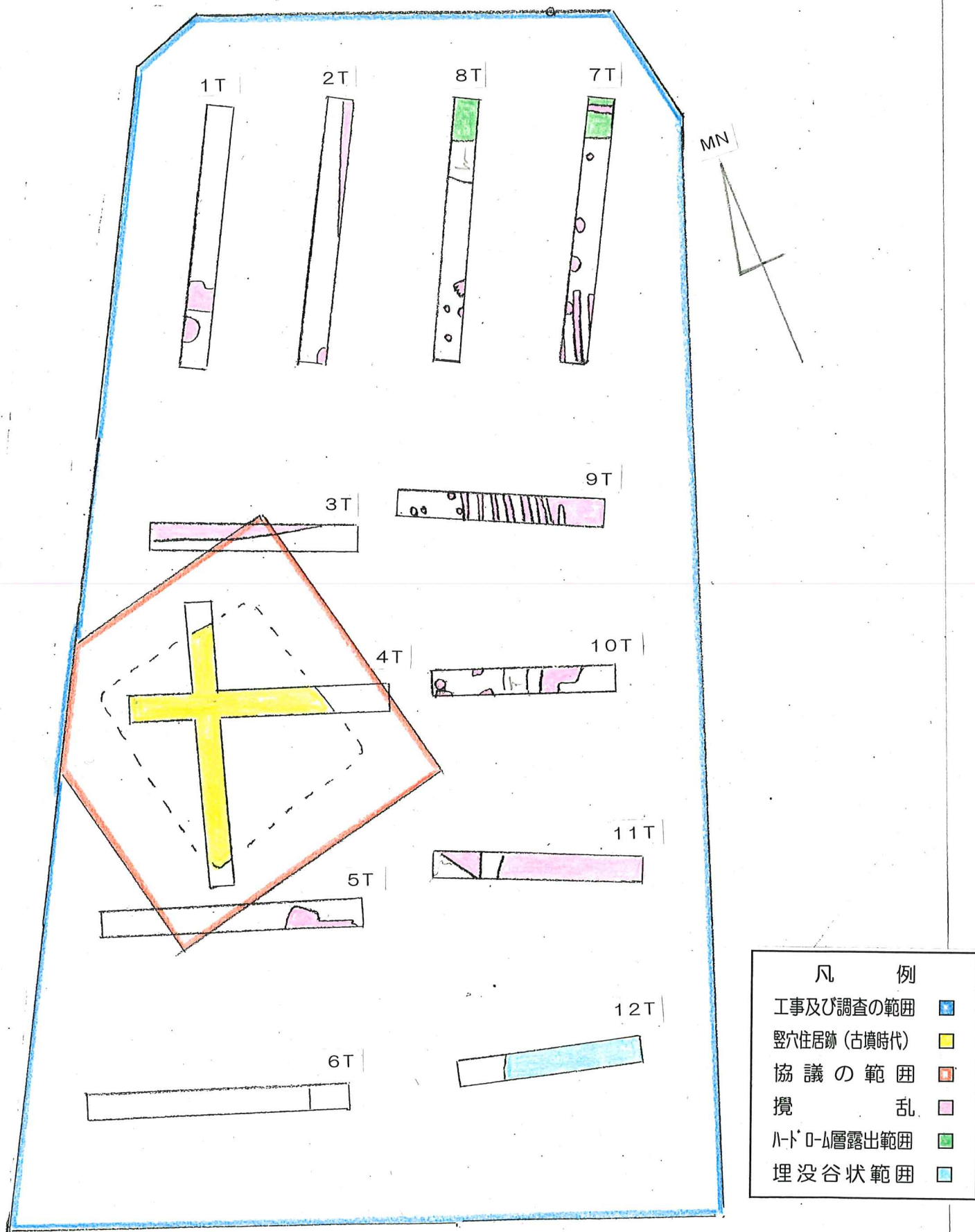


炉検出状況



完掘状況





野No.247 山崎宿里遺跡 (第 28 次) 調査終了全測図 (S=1/200)



調査区西側近景



遺構検出状況



遺構断面確認状況

○教育普及・活用実績

(令和7年8月31日現在)

・文化財出前授業

授業内容：原始・古代（火おこし体験）

番号	学校名	原始古代実施日	学級数	児童数
1	川間小学校	令和7年6月10日	1	28
2	みずき小学校	令和7年6月19日	3	101
3	柳沢小学校	令和7年7月1日	2	62
4	七光台小学校	令和7年7月3日	2	39
5	福田第一小学校	令和7年7月4日	1	5
6	清水台小学校	令和7年7月8日～9日	4	122
7	中央小学校	令和7年7月15日～16日	3	90
合計		7校	16	447

授業内容：鈴木貫太郎翁

番号	学校名	鈴木貫太郎翁実施日	学級数	児童数
1	福田第一小学校	令和7年7月4日	1	5
2	七光台小学校	令和7年7月8日	2	39
合計		2校	3	44

野田市制施行 75 周年記念事業「戦後 80 年と鈴木貫太郎」

健康スポーツ文化都市宣言記念事業



ばんせいのため
たいへいをひらく

鈴木貫太郎の生涯、顕彰活動まで

為萬世開太平



令和7年度鈴木貫太郎記念館出張展示 後編

令和7年

8月14日 ▶▶▶ 8月19日

開催時間: 9時～17時 (14日は12時から、19日は12時まで)

会場: 野田市役所1階 ふれあいギャラリー

【住所】野田市鶴奉7-1 【お問合せ】04-7199-4914

興風図書館2階展示コーナーでも出張展示開催！！

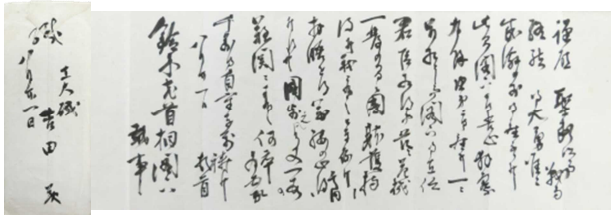
期間: 令和7年8月19日～9月15日

場所: 興風図書館(野田市中野台168-1)

展示では、鈴木貫太郎夫妻と終戦について、鈴木貫太郎の石膏像や戦後に皇后陛下から下賜された食器などの貴重な資料を展示し紹介します。

プロローグ

この展示が開催されるちょうど**80年前**。内閣総理大臣として昭和天皇に「**聖断**」を仰ぎ、日本を終戦に導いた、郷土の偉人**鈴木貫太郎**。彼は、どの様に生き、そして多くの人々に**親しまれたのか**。戦後の貫太郎から**鈴木貫太郎記念館**建設の契機となる**貫太郎翁の顕彰活動**について、その道のりを**貴重な資料**や**関係者の言葉**とともに紹介する。



終戦について吉田茂から鈴木貫太郎への書簡



白川一郎画

8月9日の御前会議



鈴木貫太郎翁寿像

タイトルの**為萬世開太平**

為萬世開太平（ばんせいのためにたいへいをひらく）。終戦の詔書に使用された文言で、北宋の儒学者張横渠（ちょうおうきょ）の言葉。戦後の貫太郎は平和を意味するこの文言を良く揮毫したと伝わり、鈴木貫太郎記念館のシンボルとなる塔碑にも刻まれている。

とは？

ギャラリートーク

展示担当の学芸員によるギャラリートークを実施します。

- ・日程 令和7年8月16日（土）、17日（日）
 - ・時間 午前10時から午前11時まで
午後1時から午後2時まで
- 開始5分前には、ふれあいギャラリー前に集合してください。
途中参加、途中退席も可能です。

アクセス

- ・東武野田線（東武アーバンパークライン）
愛宕駅から徒歩15分
（愛宕駅から県道つくば野田線を国道16号方面に進み、野田市役所入口交差点を右折）
- ・まめバス4新北ルート、5清水ルート、6堤台ルート、7中ルート、8中根ルート、9愛宕ルート、10大殿井ルート、11循環ルート、12新南ルート「市役所」バス停で下車
- ・茨急バス「野田文化会館入口」または「庚申塚」バス停で下車徒歩3分

○鈴木貫太郎記念館・寄贈受入れ (令和7年8月31日現在)

① 鈴木貫太郎書「天空海闊」

《点数》

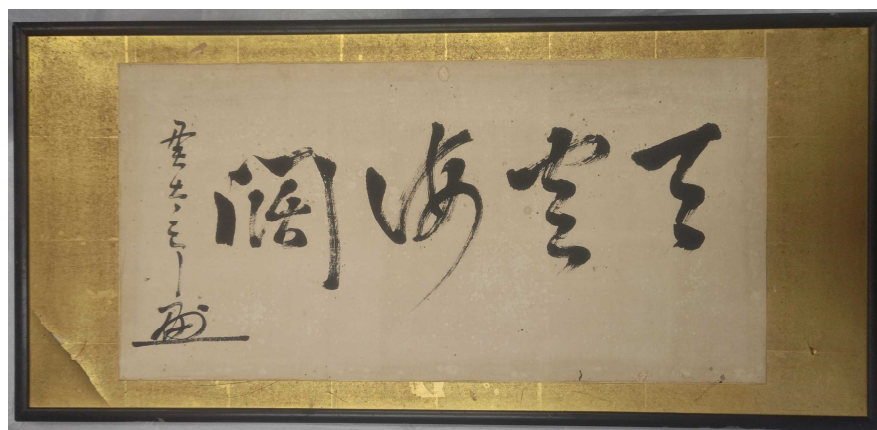
1点

《概要》

本資料は昭和6年頃に野田警察署長を務めた宮内卯平が鈴木貫太郎からもらったとされる資料。揮毫された文言は「天空海闊」で、意味は大空や大海の様に広い心を持つこと。貫太郎はこの文言を好んで揮毫していた。為書等は見られないが、「貫太郎」の署名と花押の書を確認できる。

制作年代は不明であるが、字の細さと墨のにじみから晩年とも考えられる。しかし、宮内の野田警察署長時代に貫太郎と接する機会があったとも想定される。

かつては、自宅の床の間に飾られていたことから、全体に日焼けや劣化を確認できる。また、外装の下部に劣化による破損が確認できるが、書への致命的な汚損などは確認できない。



《備考》宮内卯平

明治23年10月～昭和52年9月29日。海上郡高田村の宮内善右衛門の4男として誕生。実家は下駄職人であったが、銚子中学等を経て、大正6年に千葉県警察に入る。刑事課や高等課を経て、昭和3年7月の千葉県警察部特別高等課の発足とともに、労働思想係長となった。昭和6年9月には、野田警察署長に就任した。その後、各地の警察署長や高等課長を経て、昭和10年7月に佐倉警察署長に就任し、警視へ昇進した（当時は県内に数名）。退官後は、佐倉町助役、町長を歴任し、戦後は故郷の船木村収入役や村長となる。船木村長時代には、銚子市との合併を進め、合併後は旧船木村域を管轄する西部支所長に就任した。